

a 学校教育目標	かしこく なかよく げんきよく	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション(自校の使命)】 自分を愛し、夢を語る児童の育成 【ビジョン(自校の将来像)】 児童が満足する学校、保護者が安心する学校、地域が誇りに思う学校、そして教職員が生き甲斐や行き甲斐を感じる学校。
----------	-----------------	----------------------	--

評価計画				自己評価					改善方針	学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方針	評価			コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力	すすんで学び、よく考え豊かに表現する学力を育てる。	基礎・基本の学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 主体的な学びにつながる授業の実施 児童の課題意識を生み出す発問構成の工夫 集団思考場面での児童の思考を引き出す発問構成の工夫 「検定問題」での学習到達度の把握と定着 ICTの活用 	【各種学力調査】 ①単元末テスト(算数)の正答率 85% ②全国学力・学習状況調査の正答率、全国平均以上 100% ③NRT(学力テスト)の正答率、全国平均以上 100%	100%									
		<ul style="list-style-type: none"> 学習規律の徹底(4月中に達成) チャイムの順守 学習環境を整備(机の上、筆箱) 返事の定着(名前を呼ばれたら「はい」) 	【児童アンケート】 ①「算数の授業が楽しい」85%	95%										
豊かな心	地域を愛する心を持つとともに、夢や目標をかなえるための生活習慣身に付けさせる。	完全不登校の根絶	<ul style="list-style-type: none"> 不登校の未然防止 年に2回実施するQ-Uを基に、構成的グループエンカウンターの計画的な実施 全職員による児童実態の連携実施 関係機関との協動的な連携実施 	①「学級生活満足群」に属する児童の割合の上昇。「学級生活不満足群」や「要支援群」に属する児童の割合の減少。(1回目と2回目を比較して) ②不登校児童、昨年度以下	85%									
		<ul style="list-style-type: none"> 小中スタンダード(SDNあいさつ、言葉遣い)の定着 児童会役員によるあいさつ運動の実施 相手に応じた丁寧な言葉遣いの指導 	【児童アンケートの肯定的評価】 ①「SDN(先に誰にでも何度でも)のあいさつができていますか。」 ②「『です』『ます』をつけて、ていねいに話していますか。」	85%										
健やかな体	体力を高め、感染症予防に対する高い意識を育てる。	新体力テスト結果の向上	<ul style="list-style-type: none"> 運動能力の向上 運動量を確保する体育授業の工夫を共有化 4月と10月、2月の長座体前屈計測で向上率確認 年間を通じて外遊びや縄跳びなどの啓発 	【4月・10月・2月の長座体前屈の記録】 ①県及び全国平均値以上 75%以上	75%									
		<ul style="list-style-type: none"> 病気や感染症予防に対する行動の向上 ハンカチ持参の強化週間を設定 ICTを活用した手洗い方法の指導 授業や各種便りを活用した啓発 	【ハンカチ点検】 ①ハンカチ持参率 90%以上 【児童意識調査の肯定的評価】 ①手洗い実施、マスク着用、ハンカチ持参に関する肯定的評価 90%以上	90%										
信頼される学校	地域や家庭の願いに応えるとともに、15年間を見据えた教育を行う。	働き方改革の推進	<ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務月45時間以内を完全実施 月間勤務時間合計の確認、助言 行事、事務作業の計画、精選 教材の共有化 	【超過勤務 月45時間以内】 ①在校時間一覧表による超過勤務時間 【教職員アンケートの肯定的評価】 ①「現在、生き甲斐や行き甲斐を感じることができている。」	90%									
		<ul style="list-style-type: none"> 地域に信頼される学校づくり 年間計画及び、時期に応じた服務研修実施 1年に2回、保護者・児童アンケート実施 	【児童アンケートの肯定的評価】 ①「田野浦小学校に通ってよかったと思いませんか。」 【保護者アンケートの肯定的評価】 ①「学校は安心して子どもを通わせることができる教育を行っている。」	95%										

本年度の重点目標については◎印で示す

【j: 自己評価 評価】
A: 100 ≤ (目標達成) < 100 B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100
C: 60 ≤ (もう少し) < 80 D: (できていない) < 60

【I: 学校関係者評価 評価】
イ: 自己評価は適正である。 ロ: 自己評価は適正でない。
ハ: 分からない。